

平成24年8月27日

各 位

会社名 株式会社 オーテック
代表者名 代表取締役社長 神馬 貢一郎
(JASDAQ コード番号: 1736)
問合せ先 常務取締役管理統括担当
二瓶 孝男
(TEL. 03-3699-0411)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成24年8月27日開催の取締役会において、下記のとおり第三者割当による自己株式の処分を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 処分要領

- | | |
|-------------|--------------|
| (1) 処分期日 | 平成24年9月21日 |
| (2) 処分株式数 | 普通株式 36,000株 |
| (3) 処分価額 | 1株につき596円 |
| (4) 処分価額の総額 | 21,456,000円 |
| (5) 処分方法 | 第三者割当による処分 |
| (6) 処分予定先 | 株式会社 大和バルブ |
| (7) その他 | 該当事項はありません。 |

2. 処分の目的及び理由

当社は、株式会社大和バルブが製造するバルブを仕入れ、販売しております。

主力バルブメーカーである同社との関係を強化し、商品供給の充実を図ることは、当社の業績拡大に寄与するものと判断したため、同社に対し、第三者割当により自己株式を譲渡することといたしました。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

21,456,000円

(2) 調達する資金の具体的な使途

自己株式の処分により調達する資金につきましては、平成24年9月21日以降、商品仕入資金等の運転資金に全額充当することを予定しております。

なお、支出までの資金管理は、当社預金口座にて行います。

4. 調達する資金使途の合理性に関する考え方

今回の自己株式の処分により調達する資金は、当社のより円滑な業務運営に資することとなりますので、合理性があるものと考えております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

処分価額につきましては、平成24年6月25日から平成24年8月24日（本自己株式処分にかかる取締役会決議の直前営業日 以下、同じ。）までの直前2ヶ月間の株式会社大阪証券取引所JASDAQ市場（スタンダード）における当社株式の終値の平均値である596円（円未満切捨て 以下、同じ。）といたしました。

処分価額の算定に当たって、本自己株式処分にかかる取締役会決議の直前営業日までの直近2ヶ月間における当社株式の終値の平均値を採用することにしたのは、特定の一時点を基準とするより、一定期間の平均株価という平準化された値を採用する方が、一時的な株価変動の影響などの特殊要因を排除でき、算定根拠として客観性が高く、合理的なものであると判断したためであります。

当該処分価額596円と、処分決議日の直前営業日（平成24年8月24日）における当社株式の終値610円との乖離率は△2.30%、直前1ヶ月間（平成24年7月25日から平成24年8月24日まで）における当社株式の終値の平均値である608円との乖離率△1.97%、直前3ヶ月間（平成24年5月25日から平成24年8月24日まで）における当社株式の終値の平均値である579円との乖離率2.94%、直前6ヶ月間（平成24年2月25日から平成24年8月24日まで）における当社株式の終値の平均値である536円との乖離率11.19%となっております。

上記処分価額の算定根拠は、日本証券業協会の「第三者割当増資の取扱いに関する指針」に準拠するものであり、処分価額である596円が特に有利な処分価額に該当しないものと判断しております。

なお、上記処分価額につきましては、取締役会に出席した監査役3名（3名とも社外監査役）が、特に有利な処分価額に該当しない旨の意見を表明しております。

(2) 処分数量及び株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

今回の処分数量36,000株は、当社発行済株式数5,700,000株に占める割合は、0.63%であるため、株式の希薄化及び流通市場への影響は軽微であると判断しております。

6. 処分先の選定理由等

(1) 処分先の概要

(平成24年2月1日現在)

① 商号	株式会社大和バルブ		
② 本店所在地	東京都品川区西品川一丁目2番8号		
③ 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 大石 秀浩		
④ 事業内容	バルブ製造販売		
⑤ 資本金の額	100,000,000円		
⑥ 設立年月日	昭和26年2月1日		
⑦ 発行済株式数	2,000,000株		
⑧ 事業年度の末日	1月31日		
⑨ 従業員数	110名（個別）		
⑩ 主要取引先	株式会社オーテック タカラ通商株式会社	日本管材センター株式会社 渡辺パイプ株式会社	
⑪ 主要取引銀行	株式会社東日本銀行 株式会社横浜銀行	株式会社日本政策金融公庫 株式会社三菱東京UFJ銀行	
⑫ 大株主及び持株比率	東京中小企業投資育成株式会社	25.41%	503,306株
	株式会社オーテック	21.09%	417,700株
	大石秀浩	7.28%	144,211株
	大石秀剛	6.69%	132,535株
	株式会社東日本銀行	5.05%	100,000株
	丸三工業株式会社	4.02%	79,694株

⑬ 当社との関係等	資本関係	当社は、当該会社の議決権21.09%の株式を所有しており、同社は、当社の議決権の1.63%の株式を所有しております。
	人的関係	当社の取締役1名が当該会社の監査役を兼務しております。
	取引関係	当社は、当該会社が製造するバルブを購入しております。
	関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の持分法適用関連会社ではありません。

⑭ 最近3年間の経営成績及び財政状態

	平成22年1月期	平成23年1月期	平成24年1月期
純資産(千円)	361,393	420,246	449,675
総資産(千円)	2,168,313	2,391,039	2,451,231
1株当たり純資産(円)	180.70	210.12	224.84
売上高(千円)	2,468,792	2,720,635	3,034,734
営業利益(千円)	170,626	153,018	85,829
経常利益(千円)	140,895	116,057	82,994
当期純利益(千円)	45,348	64,852	39,429
1株当たり当期純利益(円)	22.67	32.43	19.71
1株当たり配当金(円)	3.00	5.00	3.00

※ なお、処分先、当該処分先の役員又は主要株主（主な出資者）が暴力団等とは一切関係がないことを確認しており、その旨の確認書を株式会社大阪証券取引所に提出しています。

(2) 処分先を選定した理由

処分先である株式会社大和バルブは、当社グループの管工機材販売事業が取扱うバルブを製造する、主要な取引先であります。

同社との更なる関係強化を図り、企業価値の増大に向け、協調関係を構築することが重要であると考え、本自己株式の処分先として選定いたしました。

(3) 処分先の保有方針

処分予定先である株式会社大和バルブから、株式の保有方針については、当社との関係強化を目的とした投資であり、本自己株式処分により取得する株式を継続して保有する意向であることを確認しております。

なお、当社は処分予定先との間で、払込期日（平成24年9月21日）において、処分予定先が本自己株式処分により取得した当社普通株式の全部又は一部を譲渡した場合には、譲渡を受けた者の氏名又は名称及び譲渡株式数等の内容を直ちに当社に書面にて報告すること、当社が当該報告内容等を株式会社大阪証券取引所に報告すること並びに当該報告内容が公衆の縦覧に供されることにつき、確約書締結の予定であり内諾を得ております。

(4) 処分先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

株式会社大和バルブの直近の決算書（平成24年1月31日）に記載の売上高、総資産額、現預金等の状況を確認した結果、本第三者割当の払込について問題がないものと判断しております。

7. 処分後の大株主及び持株比率

処分前（平成24年6月30日現在）		処分後	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（りそな銀行再信託分・JFE株式会社退職給付信託口）	19.5%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（りそな銀行再信託分・JFE株式会社退職給付信託口）	19.4%
オーテック従業員持株会	10.1%	オーテック従業員持株会	10.0%
メロンバンク エヌエー トリーテ イー クライアント オムニバス	7.7%	メロンバンク エヌエー トリーテ イー クライアント オムニバス	7.6%
オーテック共栄会	4.9%	オーテック共栄会	4.9%
アズビル株式会社	4.8%	アズビル株式会社	4.8%
ビービーエイチ フォー ファイデリテ イ ロー プライズド ストック ファ ンド	2.9%	ビービーエイチ フォー ファイデリテ イ ロー プライズド ストック ファ ンド	2.8%
株式会社みずほ銀行	2.6%	株式会社みずほ銀行	2.6%
株式会社三菱東京UFJ銀行	2.3%	株式会社三菱東京UFJ銀行	2.3%
貝沼雅夫	1.9%	株式会社大和バルブ	2.3%
株式会社FMバルブ製作所	1.9%	貝沼雅夫	1.9%
銅谷設備株式会社	1.9%	株式会社FMバルブ製作所	1.9%
		銅谷設備株式会社	1.9%

- (注) 1. 平成24年6月30日現在の株主名簿を基準として掲載しております。
 2. 当社所有の自己株式数は、上記表に含まれておりません。
 3. 持株比率は、総議決権数に対する所有議決権数の割合を記載しております。

8. 今後の見通し

平成25年3月期の業績に与える影響は軽微であります。

(企業行動規範上の手続き)

・ 企業行動規範上の手続きに関する事項

本件第三者割当は、① 希釈化率が25%未満であること、② 支配株主の異動を伴うものではないことから、大阪証券取引所の定める「企業行動規範に関する規則」第2条に定める独立第三者からの意見入手及び株主の意思確認手続きは要しません。

・ 支配株主との取引等に関する事項

該当事項はありません。

9. 最近3年間の業績及びエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）（単位：千円）

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
売上高	17,184,804	16,891,774	18,396,552
営業利益	720,757	451,631	659,454
経常利益	769,742	475,718	677,629
当期純利益	360,614	205,407	354,132
1株当たり当期純利益（円）	63.59	36.50	69.18
1株当たり配当金（円）	13.00	13.00	15.00
1株当たり純資産（円）	1,465.14	1,594.46	1,653.97

(2) 現時点における発行済株式数及び潜在株式数の状況（平成24年6月30日現在）

種 類	株 式 数	発行済株式数に対する比率
発 行 済 株 式 数	5,700,000株	100%
現時点の転換価額（行使価額） における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
始 値	440円	477円	493円
高 値	665円	639円	530円
安 値	425円	379円	457円
終 値	477円	493円	476円

② 最近6か月間の状況

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
始 値	501円	498円	488円	505円	562円	562円
高 値	501円	503円	503円	587円	644円	618円
安 値	480円	476円	483円	490円	507円	562円
終 値	498円	476円	503円	570円	561円	605円

③ 処分決議日（又は前日）における株価

	平成24年8月24日現在
始 値	610円
高 値	610円
安 値	610円
終 値	610円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

該当事項はありません。

10. 処分要項

- (1) 処分株式数 普通株式 36,000株
- (2) 処分価額 1株につき596円
- (3) 処分価額の総額 21,456,000円
- (4) 処分方法 第三者割当による処分
- (5) 払込期日 平成24年9月21日
- (6) 処分後の自己株式数 527,121株

以 上